

《事故防止ルール》

- ① 練習前、指導者がグラウンドにいない時はバットやボールを扱わない。
※カベ当てや素振り、バッティング等はしない。
- ② 素振りやバッティングをする場合は決められた場所で行う。
※白線やネットを利用しスウィングスペースを作る
- ③ 練習中は必ず着帽する事。バッティング練習の時はヘルメット着用の事。
※帽子をかぶっていない時はグラウンドには出ない。
- ④ 危険な行動が見えたらすぐに声掛け、注意をしましょう。
子ども同士で注意しても聞かなかった時はすぐに指導者に伝えましょう。
- ⑤ どうしても注意を聞かなかったりルールを守れなかった場合は練習を外し、保護者に連絡を入れます。
- ⑥ 以上のことが守れず事故が起きた場合は自己責任とします。